

自民党・無所属 大阪府議団だより



令和4年3月議会において

はら だ

原田りょう 府議が

吉村知事はじめ理事者に一般質問 ～様々な改革が実現！～

Profile

昭和61年8月23日生まれ35歳 二児の父、子育て奮闘中！／私立智辯学園高等学校卒業／大阪大学法学部法学科卒業／自民党政治大学なわ塾卒業／被災支援団体ACTION代表(現在、防災士)／衆議院議員事務所勤務／箕面市議会議員(全国最年少25歳で当選)／大阪府議会議員(全国都道府県議会議員最年少28歳で当選)現在2期目／自民党大阪府議会議員団幹事長(歴代最年少33歳で就任)／(一社)箕面青年会議所理事長などを歴任

箕面市・豊能郡選出(定数2→1へ！)

～ご挨拶～

いつも応援頂きありがとうございます。今議会において、自民党大阪府議団として大阪府議会の議員定数を9人削減する条例を他会派とも共同で提案し、賛成多数で可決されました。これにより、ここ箕面市・豊能郡の選挙区の定数が2人→1人になります。今現在、もう一人の大阪府議の辞職に伴い、私は1人で箕面市、豊能町、能勢町の皆さんの相談事に対応しています。年間400件以上の府民の皆さんの相談があり、仕事量が多いですが、こうして皆さんの声をしっかりと府政に届けられています。今後、定数が1人になったとしても十分に対応できるということ、そして何よりも、徹底した議会改革が必要との思いから、私は賛成しました。大変厳しい選挙区となりますが、これからも皆さんのお声をお聞きして、若さと行動力で改革を進めて参りますので、引き続きご指導よろしくお願ひ致します。

大阪府が進める交番一割削減について、警察官の人数は維持せよ！

Q 原田議員

大阪府が「交番等の最適化」として進める交番一割削減(※約60もの交番がなくなります)について、「世帯数及び人口が少ない地域に所在する交番」等が削減の対象になるとのことだが、人口が少ない地域の住民からすると、都心の繁華街に交番を増やし、その代わりに田舎の交番が無くなるのではないかと不安に思われている。全体の警察官の人数は減らさないように、そして警察署ごとでも、勤務する警察官の数は維持するべきである。また、今後万が一、治安が悪化していくような状況になった場合は、数字ありきではなく、交番を一割削減する目標数値を見直すべき。

A 警察本部長

「交番等の最適化」を通じて、警察署ごとの交番等で勤務する警察官の人数は維持いたします。交番を統合しても、警察官の人数を減らすこと無く、統合先の交番に人員を集約することで、地域において発生する様々な事件・事故への対処能力を向上させるとともに、警察官の安全対策の向上を図ってまいります。また、「交番等の最適化」計画は、令和4年度から概ね10年間をかけて進める長期的な取組です。従いまして、社会情勢の変化にも柔軟に対応し、必要に応じて、その都度、削減する交番等の数を含めた計画の見直しも視野に入れ、地元の皆さんのお声を聞いて丁寧に進めてまいります。

→警察署ごとの警察官の人員は維持へ
治安の向上ができれば削減の見直しへ！

大阪府の新型コロナ死者数が最も多い状況について吉村知事と議論

Q 原田議員

大阪府では第六波での死者数が全国で最も多く発生し、3月7日時点で1000名を超過。一方、大阪府よりも新規陽性者数が多い東京都では、650人弱であり、大阪府よりもかなり少ない。大阪府の突出した死者数の要因分析を行い、対策をしっかりと行うべき。

A 吉村知事

第六波においては、死亡例のうち93%が70代以上で、第五波の68%よりも高く、その背景として、医療機関や高齢者施設におけるクラスターの発生などにより、70代以上の新規陽性者が多数発生していることが考えられ、このことが死亡者数につながっている。府としては今後、発症から死亡までの経過について詳細な分析を続け、次の波に向けた対策に生かしていく。



→大阪府の死者数が多いことの詳細な分析を行い、対策に生かしていく！

赤字が続く北摂霊園の経営改革を進めるべき！



Q 原田議員

北摂霊園は、豊能町、箕面市、茨木市にまたがり、2万人を超える方に利用されている関西最大級の霊園。昨今の墓離れの影響もあり、7年連続で赤字となっており、直近の令和2年度決算では損益4.1億円の赤字になっている。霊園事業を安定して継続させていくためにも、大阪府が責任を持って、積極的に北摂霊園事業の経営改善を行い、今こそ霊園の運営方法に大胆に切り込むなど抜本的な経営改革を行うべき。

A 都市整備部長

大阪北摂霊園事業は、法人みずからが他事例を参考にしながら収益の拡大方策や業務執行体制の見直しなどを検討し、収支改善に取り組むことが必要であると考えています。現在、法人では昨年7月に策定した新たな中期経営計画のもと、アウトソーシングの可能性についても検討を進めており、大阪府としても法人運営に影響が生じないよう、霊園事業について適切に指導・支援してまいります。

→大阪府として霊園事業について適切な指導・支援へ！

大阪・関西圏の第2首都圏構想を進める！

原田りょうは、高市早苗政調会長が本部長を務める「社会機能移転分散型国づくり推進本部」の会議に出席し、高市早苗政調会長はじめ国会議員の皆さんへ「大阪・関西の副首都構想に向けた制度創設」について説明を行いました。パンデミックや首都直下地震に備えて、首都機能をバックアップする拠点として大阪・関西を位置づけることを要望。その結果、高市早苗政調会長から、「大災害やテロに備え、第2首都圏構想の議論をスタートさせ、関西圏で一時的に首都機能をバックアップできるような備えを検討します。」と、前向きに進めるとの回答を賜りました。今後も、自民党府議団の改革プロジェクトチームのリーダーとして、東京の一極集中を是正すべく第2首都圏構想を進めて参ります！



▲2月1日産経新聞 朝刊(全国版)

箕面市・豊能町・能勢町の大阪府議会議員として、全力で改革に取り組んでいます！

何かお困りごとございましたら遠慮なくご相談ください。
原田りょうは皆さんのお力になります!!

TEL 072-722-7200

(9時～17時の間にお電話ください)

今、皆様がお困りの地域のことや行政のこと、不安なことやどこに相談したらよいのかわからないことなど、何かございましたらなんでもご相談ください。原田りょうが皆様に寄り添い、どんなことでもすぐに対応いたします。

LINE 本人直通 24時間 相談可能



Mail

info@haradaryo.net